

《目指す生徒像》 ～地域との協働を通じたデジタルイノベーション創出人材の育成～

「校訓」

明朗・気概・思いやり

「教育目標（本校の使命）」

- 普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を施し、健康で心豊かな人間性を育成する
- ① 地域を担う、情報・ビジネスに関する将来のスペシャリストの育成【専門性の育成】
 - ② 社会人としての規範性や倫理性を身につけた感性豊かな人間の育成【人間力の育成】

「育成したい資質・能力」

- ① 地域の課題や動向に関心を持ち、主体的に取り組む能力（主体性）
- ② 他者と円滑な人間関係を構築する能力・協働する能力（協働性）
- ③ デジタルテクノロジーを活用し新たな価値を創造する能力（創造性）

「育成したい資質・能力の構成要素」

- ①（主体性） ● 自己変革につながる目標設定力 ● 「なぜ？」を深掘りする探究力
- ②（協働性） ● 社会で通用する自己表現力 ● 他者の意見や価値観を受容する力 ● チームで協働し、実践する力
- ③（創造性） ● 新たな価値を創造しようとする気概 ● 課題解決のためにITを活用する力

IT・データサイエンス

本校の強み

教職員（教科・分掌・学年会）

- 目指す資質・能力を育成することを
- 日々の教育活動の最終的な目標として
 - 年間指導計画の策定
 - 日々の授業の実施・改善

協働

情報科学高校
魅力化コンソーシアム
(行政・企業・小中学校・高校)

安来の地域資源

- ・ 伝統工芸・文化・日本遺産 (藍染め、和紙、イラスト、こて絵)
- ・ 月山富田城、2つの美術館、安来節
- ・ 特殊鋼（ヤスキハガネ）を中心とした高い技術付加価値の高い製品
- ・ 自然（水、川、滝、山、田）
- ・ 農業（米、いちご、梨、ぶどう、牛）、どじょう
- ・ 便利な交通網（空港2つ）

地域資源 地域の強み

学校設定教科 「地域探究」

1年生 「地域探究基礎」

～新たな価値を創造する基礎をつくる～

2年生 「地域探究応用」

～新たな価値の創造にチャレンジする～

3年生 「課題研究」

～探究成果の社会実装を目指し行動する～

情報科学高等学校グランドデザイン

1 スクール・ミッション

I 校訓 《明朗・気概・思いやり》

II 教育目標（本校の使命）

普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を施し、健康で、心豊かな人間性を育成する

- ① 地域を担う、情報・ビジネスに関する将来のスペシャリストの育成【専門性の育成】
- ② 社会人としての規範意識や倫理観を身に付けた感性豊かな人間の育成【人間力の育成】

2 スクール・ポリシー

[グラデュエーション・ポリシー]

I 目指す生徒像

～地域との協働を通じたデジタルイノベーション創出人材の育成～

II 情報科学高校生に身につけさせたい資質・能力

- ①地域の課題や動向に関心を持ち、主体的に取り組む能力（主体性）
 - ・自己変革につながる目標設定力
 - ・「なぜ？」を深掘りする探究力
- ②他者と円滑な人間関係を構築する能力・協働する能力（協働性）
 - ・社会で通用する自己表現力・発信力
 - ・他者の意見や価値観を受容する力
 - ・チームで協働し実践する力
- ③デジタルテクノロジーを活用し新たな価値を創造する能力（創造性）
 - ・新たな価値を創造しようとする気概
 - ・課題解決のためにITを活用する力

[カリキュラム・ポリシー]

III 教育課程の編成及び実施に関する方針

- ①普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を実施する。
- ②学校設定教科「地域探究」を通じて、以下の学習を実施する。
 - ・地域の魅力や課題を学ぶ
 - ・学びと課題を結びつけ解決する学習を実施する
 - ・自分が取り組むべきと認識した課題解決型学習の実施
- ③教科・科目や分野を超えた教育の展開
 - ・持続的な授業改善
 - ・複数教科の連携による教科横断的な授業展開
 - ・全校体制での探究型学習の実施

[アドミッション・ポリシー]

IV 入学者の受け入れに関する方針

①求める生徒像

- ・中学校段階までの基礎学力を身につけた生徒
- ・情報・ビジネスに関する学習に対して興味・関心がある生徒
- ・地域から学び、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒

※推薦入試では、「特技推薦」としてプログラミングやパソコンに関する知識・技能の資格や各種コンクール等において成果を上げた者又は同等の能力を持つ者を求める。